

心不全で入院された患者さんへ(標準診療計画書) 適用日数14日

		入院1日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目	入院8日目	入院9~13日目	入院14日目
達成目標		循環動態が安定している リハビリについて理解できる 治療について理解できる 疾患について理解できる	循環動態が安定している 心不全の症状・所見がない リハビリについて理解できる 治療について理解できる	循環動態が安定している 心不全の症状・所見がない 治療について理解できる	心不全の症状・所見がない 安静が守られている	心不全の症状・所見がない 治療について理解できる 安静が守られている	心不全の症状・所見がない 治療について理解できる 安静が守られている	心不全の症状・所見がない 治療について理解できる 安静が守られている	心不全の症状・所見がない 自己管理ができる	心不全の症状・所見がない 自己管理ができる	心不全の症状・所見がない 自己管理ができる 日常生活の注意点について理解できる
治療処置など	処置	心電図モニターを24時間つけます 必要に応じて酸素吸入を行います			医師の指示があれば酸素吸入が中止になります				医師の許可があれば心電図モニターがはずれます		
	点滴	点滴を行います			医師の指示があれば点滴が中止になります						
	内服	内服があります									
	リハビリ	安静度に応じて、心臓リハビリを開始します ベッド上でのリハビリを行います	ベッド上でのリハビリを行います	歩行に向けて徐々にリハビリを行います 病状によってリハビリの内容が変更する場合があります					リハビリセンターでのリハビリが開始されます		
検査		採血、胸部レントゲン、心電図、心エコー検査など、その他必要に応じて、医師の指示で適宜行います									
活動・安静度		医師の指示があります ベッドの上でお過ごしいたください			立位ができて点滴が終了できれば、尿の管を抜きます	50メートルの歩行負荷が合格すれば部屋の中は自由に動けます トイレに歩いて行くことができます			歩行テスト100m×2~3回が合格すれば、病棟内を自由に動けます	シャワーができます	
食事		塩分制限食になります 糖尿病がある方は糖尿病食になります 水分摂取量は制限があります									
排泄		尿の管が入り、ベッドの上での排泄になります 尿量、体重を測定します			医師の指示で尿の管が抜けます	状態によりトイレ歩行が可能となります					
清潔		状態に応じ、清拭をします							状態に応じてシャワー浴をします		
説明	看護師	入院生活について説明します 呼吸困難などの症状があれば、ナースコールを押してください									退院指導を行います 処方や次回受診について説明します
	医師	治療方針の説明があります									
	栄養士	栄養状態に合わせて必要時栄養指導を行います									
	薬剤師	内服がある患者さんには薬剤師から内服についての確認があります お薬手帳と一緒にお渡しください									

《退院後の注意点》

- 主治医から説明された注意点は守ってください
- 呼吸困難などがあれば早めに相談、受診してください
- 連絡先: 0897-37-7111(代表)
- 循環器外来(平日) 救急外来(休日)